

ぼくたち わたしたちの 4月 みちしるべ ~Run to the FUTURE~

全国のみんな、これにちは!!
4月は新しい生活のスタート、進級、進学のシーズンです。今回のみちしるべは、「合格者 喜びの声」の特集です。喜びの声は、早稲田育英ゼミナールに通う全国の塾生の合格体験記です。春なのに、今年は受験生なのでとても不安な気持ちになっているキミ! この「喜びの声」を読んで、元気を分けてもらってください。



志村教室
安孫子 友樹

僕は塾に入る前は、定期テストの一週間前から勉強していました。しかし早稲田育英ゼミナール志村教室に入塾してから、家でもやるようになり、塾に自習に来てやるようになりました。すると、定期テストで点が取れるようになりました。

3年生になって行きたい高校が決まり、それに向けてさらに猛勉強をしました。学校ではさらに点数が伸び、学年第一位の成績を取り続けることができました。通知表の素内申が5つも上がりました。そのおかげで都立の推薦入試で竹早高校に合格することができました。高校に入学してからも今回の受験で培った勉強スタイルを維持して大学の現役合格を目指します。

志村教室の先生たちには本当に感謝しています。ありがとうございました。



志村教室
小野木 隼人

僕は小学校のころから算数が好きで得意でした。中学校に入ってからこの塾に入り、算数から数学になんでも小学校のころより自信を持って取り組めるようになりました。中学校の定期テストでは100点満点を何度も取ることができました。しかし、社会が大の苦手で、中2のときまで最高点が78点でした。中3になって塾の先生方に協力してもらって勉強した結果、80点台をとることができます。入塾して最初の中間テストでは、合計点が100点以上もあがり、学年でトップ5に入ることができます。自分に自信がつき、勉強が楽しくなり、続けていくと、1学期の内申が7つ、2学期はさらに5つあがりました。その結果、北園高校への推薦を中学校からもらい、推薦入試で見事合格することができました。

僕はこの塾、とくに志村教室に出会うことができて本当に良かったです。先生方、ありがとうございました。

合格 神奈川県立港北高等学校

日吉教室
照井 康輝

僕は、勉強がとても嫌いでした。中学3年の夏休みから塾に通い始めて、授業のときだけ行っていたけれど、塾長と話して週5回塾で自習することに決めました。それから毎日3時間、塾で自習をして、無事に第一志望の高校に合格出来ました。

合格 私立駒場学園 特進コース

松原六丁目教室
高山 明都

僕は3年の1学期まで私立中学に通っていましたが理由あって2学期に公立中学に転入しました。当時模試を受けてみましたが、偏差値は36でした。夏期講習の後半から早稲田育英ゼミナールに入塾し、自習、授業などでほぼ毎日教室に通いました。12月ごろから少しづつ成績も上がり、志望校の都立、私立ともに合格することができました。

偏差値58の駒場学園の特進コースに合格したことは、本当に自分でびっくりです。今僕が来年受験の皆さんに伝えたいのは「最後まであきらめない」ということです。

そして松原6丁目の先生方、最後まで応援してくださり、ありがとうございました。

合格 都立北園高等学校 (推薦入試)

志村教室
伴 威風

私はこの塾に中学3年生から入りました。それまでは部活に夢中で、勉強らしい勉強はしていませんでした。ところが、友達に勧められ、塾に入ってきたら、先生たちから信じられないほど勉強させられました。

入塾して最初の中間テストでは、合計点が100点以上もあがり、学年でトップ5に入ることができます。自分に自信がつき、勉強が楽しくなり、続けていくと、1学期の内申が7つ、2学期はさらに5つあがりました。その結果、北園高校への推薦を中学校からもらい、推薦入試で見事合格することができます。

この塾に入って、私の生活は一変しました。最初は大変でしたが、今は先生たちに本当に感謝しています。

合格 私立保善高等学校 (進学)

早宮教室
角町 雄介

僕は勉強が苦手で、保善高校を志望校として選んだ時は、合格は運に任せるとの状態でした。しかし基本をしっかりとればできると決心し、塾で頑張った所、苦手だった英語が過去問で高得点を取ることができました。とても嬉しかったです。

合格 東京都立東大和高等学校 私立杉並学院高等学校

久米川教室
河村 美咲

私は算数が苦手だったので小学5年生の時、親の勧めで早稲田育英ゼミナールに入りました。授業は自分のペースに合わせて進められましたので、中学校では少しづつ苦手な数学を克服することができました。

中学校3年生からは夏期講習や冬期講習に参加し基礎からもう一度見直し、先生からの受験のアドバイスを受けながら志望校を決めました。入試直前まで過去問を解いたり、模試も積極的に参加し試験に慣れるようにしました。

試験当日では落ち着いて問題を解くことが出来無事に合格する事が出来ました。塾長や先生のご指導のおかげだと思います。

合格 私立埼玉平成中学校 特待生 私立聖望学園中学校 特待生

富士見教室
中馬 真

僕が中学受験を決めたのは、小学校のクラスが学級崩壊状態で、このまま公立の中学校に行くことを不安に思つたからです。

でもその決心がついたのは、受験の2ヶ月前でした。父母、塾の先生と充分に相談して、いざ勉強を始めると、それは大変でした。とくに、「選抜クラスを狙っては」と私立中学の先生に勧められ、それまで2教科で勉強していたのが、理社も勉強することになってからは勉強量が3倍くらいになってしましました。

しかし、受験勉強をするようになって、勉強がどんどん分かるようになって楽しかったです。そして無事、第一志望の中学校に合格。しかも特待生で合格できました。この間、あきらめずに自分を支えてくれた父と母、塾の先生方に感謝しています。

2012年4月1日発行
発行元
早稲田育英ゼミナール
0120-198176
www.wasedaikuei.co.jp



早宮教室
根本 希樹

私は中学1年生の頃から英語が苦手でした。しかし早稲田育英ゼミナールに入ってから英語ができるようになりました。毎回授業前に単語のテストをしていたので暗記力がつき、英文が読めるようになりました。無理だと思っていた第一志望に合格できて本当に嬉しかったです。



東秋留教室
尾崎 和真

私は、小学校6年生の頃に早稲田育英ゼミナールに入塾しました。塾では、分からないことはもちろん、細かいところやマニアックなところまで、時間をかけて丁寧に教えていただきました。

受験への対策も充実していて、実際の試験のときは、「早稲田育英に通っていて本当によかった」と思いました。

東秋留教室の塾長、先生のみなさん、今までありがとうございました。



百合ヶ丘教室
川合 玲奈

私はクラブチームと塾を両立して頑張りました。受験勉強を始めたのが遅かったため一倍勉強しました。時間はあっという間に過ぎていき、ついに迎えた本番。「いつも勉強してきたから大丈夫だ!」と何度も思い続け、みごとに合格をつかみました。今までいろいろな人に支えてもらってここまで頑張れたと感謝しています。

これからはその感謝の気持ちを忘れずに、部活動と勉強を頑張っていきたいと思います。



百合ヶ丘教室
鎌田 美里

私は、筆記が苦手なので後期選抜で合格できるのか不安でした。でも自分なりに過去の問題を解いて解らない所を先生に聞いたり、不安なところは基礎から解き直ししたりと努力をしました。その生活を前期選抜の合格発表の翌日からずっと続けてきました。その結果、後期選抜で合格をすることになりました。このことから、努力をすることは大切なだと改めて学ぶことができました。百合ヶ丘教室のみなさん、ありがとうございました。



早宮教室
元木 满里奈

私の志望校は無謀でした。夏前の成績では合格可能性30%位でした。英語は得意だったけど文法がさっぱり分からなかったし、数学は一番苦手、国語は普通でした。でも早稲田育英ゼミナールのお陰で、数学が一番得意になり、英語は文法もマスターし、国語も得意になりました。春から国際生です。嬉しいです!



夢見ヶ崎教室
横山 千秋

私は勉強が楽しくて好きです。早稲田育英ゼミナールに入ってから、私の人生は変わりました。英検合格、漢検合格、そして住吉高校に前期試験で合格することができました。

それもそのはず。先生がいつも優しく丁寧に教えてくれる個別指導だからです。分からないところは分かるまで教えてくれて、勉強の苦手が無くなりました。

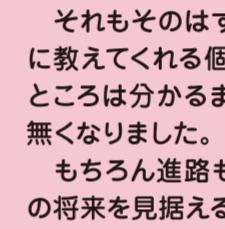
もちろん進路も一緒に真剣に考えて、自分の将来を見据えることができました。

早稲田育英ゼミナールに入ったから、私はここまでできたのです。本当にありがとうございます。



二子新地教室
須賀 日奈子

私は戸板中学校の特待合格をすることができました。1回目の特待では落ちてしまい、家族や先生方がはげましてくれました。そのおかげで、2回目に合格できただんだと思います。私を支えてくれたみんなに感謝しています。



早宮教室
西ヶ谷 有輝

真剣に受験勉強に取り組むようになって最初の頃は合格が危うかったのですが、塾に沢山通い、沢山勉強した努力が結果、合格できて良かったです。今では本当に嬉しく思っています。



春日野教室
大上 陽代

私は高校受験で日々の積み重ねと向上心の大切さを学ぶことができました。

私は中学3年間新体操部に入り、クラブチームでも活動していました。毎日練習がありました。家では、塾の宿題、学校の提出物を自分がしっかりと理解するように取り組んでいました。

中学3年生の夏が終わり、新体操が一段落すると、自分の内でやっと受験生としての自覚が出てきました。日々の学習で苦手を見つけ、その克服を目標に、基礎からやり直しをして、得意教科では常に向上心を持つことを心がけていました。合格者平均の点数をこえるだけでなく、繰り返しの学習の中で1点ずつでも前の自分をこえるのが大切です。

苦手教科では、何が分からないかが分からないと思った時は、絶対分かる、という「基礎」まで戻り、一からやり直しをすることで得るものには大きかったです。

何事も、目標を持ち、日々の小さな積み重ねと、目標をこえる向上心がとても大切だと思います。自分がこの受験で学んだことを無駄にしないように、これからも少しづつ積み重ねていきたいと思います。

ちえのわ

このコーナーでは、様々なクイズ・なぞなぞ等を出題します。正解者の中から抽選で、5名の方に図書カード1000円分をさし上げます。塾長の手元にある応募用紙(アンケート用紙)に答えを記入して、塾長に提出してFAXしてもらってください。さあ、いろいろ智恵を借りながら、みんなで楽しくレッツチャレンジ!

Q. 「いいえ」と書いてある紙があります。さて、「はい」にするにはどうしたらいいでしょうか?